

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和3年度分）

施設	名称	栃木市大平勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市大平町蔵井2002-1
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	栃木市大平町伯仲2691
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス (清掃・設備管理・警備保安管理に関する業務)

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか				
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか				
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか				
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	アンケート数			240件(2回)	191件(2回)	
	利用者意見反映数			5件	5件	
	利用案内掲示数			3ヶ所	3ヶ所	
	利用者満足率			80%	95.3%	
	新規講座の開設			1講座	1講座	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>・事業計画書を明文化し職員に配布、運営の基本方針に基づき、業務を行いました。</p> <p>・平等性確保の為、公募2週間後に受付開始しました。</p> <p>・講座やイベント終了後アンケートを実施し、利用者の意見を把握し講座やイベント、施設改善に役立ちましたが新型コロナウイルス感染症により人数も減りました。</p> <p>・ホームの玄関、1階と2階フリースペースに利用案内の掲示をしたり、目安箱を設置し要望や苦情を迅速に対応し、優先順位を把握し所管課への報告や相談をして解決しました。</p> <p>・利用者意見反映は、①軽運動場天井蛍光灯切れ交換②音楽室エアコン修理③軽運動場エアコン暫定修理④2階／屋上踊り場表示灯切れ交換⑤2F和室障子張り替え</p> <p>・新規講座は、ダイエットサーキット講座開設しました。</p>					
施設所管課コメント	<p>・利用者満足度に関しては、計画値の80%を大きく上回る95.3%であり、利用者が満足できるサービスを提供できている。</p> <p>・アンケート実施数は計画値に届かなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や利用制限があったためやむを得ない。</p> <p>・講座の受付開始を公募の2週間後に設定し、平等性を確保した。</p> <p>・利用者アンケートや目安箱の設置により、利用者の意見や要望の把握に努めている。また、施設の修理や新規講座の開設等、利用者からの意見を施設運営に反映させている。</p>					

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	利用者数		6,000人	3,953人			
	広報誌発行部数		2,000部	2,000部			
	婚活事業数		3回	1回			
	イベント実施数		5回	4回			
	栃木市広報への掲載		6回	3回			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅲ	0.6	12
指定管理者コメント	<p>・事業計画に基づき、ホーム年間カレンダー通り開館しました。尚、新型コロナウイルス感染症の影響に依る休館指導にも対応しました。その為、利用者数も伸びませんでした。</p> <p>・広報とちぎへの記載の他、市内の公共施設に講座案内チラシを配布、FMくららに出演しての利用案内、ホームページへの記載、フェイスブック等を活用して広報活動に努めました。（フェイスブック更新30回）</p> <p>・婚活イベントとしまして3回企画を立案しましたが新型コロナウイルス感染症もあり募集人員が集まらず苦労しました。その中で、1回の開催が出来ました。</p> <p>・就労支援を第1・第3土曜日と第2・第4月曜日に若者の自立支援に向けて就労相談を実施し、就労決定者1名決まりました。</p> <p>・関連団体や地域自治会等に施設の無料開放を行いました。</p>						
施設所管課コメント	<p>・利用者数は計画値に届いていないが、新型コロナウイルス感染症の影響による休館や利用制限があったためやむを得ない。</p> <p>・婚活事業・イベント事業の実施数は新型コロナウイルス感染症の影響もあり計画値を下回っている。特に、婚活事業は1回開催しているものの、婚活イベントとしての参加人数は男性1名女性1名と少なく、事業の内容や周知の方法を工夫する必要がある。</p> <p>・広報とちぎへの掲載回数は計画値を下回ったが、ホームページ更新数は昨年度と比較し回数を伸ばしている。新規利用者獲得や利用者の満足度向上のため積極的な周知に努めてほしい。</p> <p>・就労支援相談業務を行っており、令和3年度は1人を就職に結びつける等、地域社会へ貢献している。</p> <p>・地域のサークル等に施設や備品の貸し出しを行い、地域住民の満足度を向上させる取り組みをしている。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積り合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減率		3%	6%			
	見積り合せ実施数		6件	3件			
	施設修繕数		2件	5件			
	備品等更新数		1件	1件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	II	0.8	12
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・所管課との連絡を密にして、適正な収支手続きを実施しています。 ・利用者用のパソコン配備、書籍、パンフレット等の提供、情報交換の場として施設開放等、サービス向上に努めました。 ・外部委託せずに内製化をして経費削減をしました。（除草剤散布、廊下ワックス掛け、清掃、低木の剪定、枯れ木、枝の伐採等） ・建物、設備、備品等の管理についても日々に行いました。施設修繕は、①軽運動場天井蛍光灯切れ交換②音楽室エアコン修理③軽運動場パッケージエアコン暫定修理④2F／屋上踊り場表示灯の交換⑤2F和室障子張り替え ・見積り合せは3件と少ないですがそれは、予算の関係で取れませんでした。①軽運動場天井蛍光灯切れ交換②音楽室エアコン修理③軽運動場パッケージエアコン交換工事 ・備品は、①掃除機を更新しました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・内製化することで経費の削減と施設の適切な維持管理の両立を図っている。 ・枯れ木の伐採等、所管課や地域住民から出た要望に対し適切に対応している。 ・施設修繕数に対し見積り合わせ実施数が少ないので、経費削減のために可能な限り見積り合わせを実施してほしい。 ・施設の修繕数は計画値を上回っており、施設の適切な維持管理に努めている。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			職員 2 名	職員 2 名	
	研修会開催数			4 回	4 回	
	研修会参加者数			各研修会に 1 人	6 人 (各研修会に 1 人)	
	勤務時間数(1人当り)			40 時間/週	40 時間/週	
	経常収支比率			100%	107.3%	
評価	配点	第 1 次評価 (指定管理者評価)			第 2 次評価 (施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、利用者のパイプ役となる当施設経験者を配置しています。 ・各種講習会には積極的に参加したり、定期的にOJTを実施して、職員の資質向上に努めました。また、社外研修会にも2回参加しました。 ・健康保険、構成年金保険料及び各種税金については、滞納はありません。 ・財政状況は、収支比率 107.3%で問題ありません。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置に関しては、元大平勤労青少年ホーム利用者を配置することで、利用者目線に立ち運営ができる体制を取っている。 ・クビアカツヤカミキリ防除実地等研修会に自主的に参加しており、施設管理を安定して行うための技能向上に取り組んでいる。 ・職員はより積極的に栃木勤労青少年ホームの館長や指定管理会社とコミュニケーションを取ることで知識や技能の向上を図り、施設運営に活かしてほしい。 ・運営団体の財政状況も良好であり、施設の管理運営に問題は無いといえる。 					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価要素	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	日常点検の実施			日常点検表により毎日実施	日常点検表により毎日実施	
	事故発生数			0件	0件	
	消防訓練実施回数			消防訓練を年2回実施	消防訓練を年2回実施	
	個人情報の適正管理			個人情報保護勉強会を年2回実施	個人情報保護勉強会を年2回実施	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検の他、法定点検の消防用設備等点検、防火対象物点検の実施、市有建築物定期点検などを行っており状況が安全であることをチェックしました。 ・事故、災害、緊急時の対応・対策を整え、緊急連絡網の整備をしています。 ・消防訓練は、9月と2月に総合訓練を実施しています。 ・個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき、適切に対応しています。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック表に基づき日常点検を行い、異常等を素早く発見できる体制を整えている。 ・消防用設備点検や消防訓練は計画通り実施している。 ・個人情報保護に関する勉強会を開催し全職員が参加することで、個人情報の適正管理を行い、個人情報等の漏洩0件を達成した。 					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	12	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	12	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	20	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	87	76	
総合評価		A (優)	B (良)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《別紙》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年2月期	令和3年2月期	令和2年2月期
資産総額	7,688,930,992	7,213,902,645	6,602,533,693
売上高	10,911,808,571	10,234,227,142	9,965,783,333
経常利益	995,218,640	993,355,399	887,981,389
当期利益	665,999,296	954,005,837	574,150,038
経常収支比率	110.0%	110.7%	109.8%

決算年次	令和4年2月期	令和3年2月期	令和2年2月期
経常費用	9,935,527,478	9,258,320,691	9,102,713,142
経常収益	10,930,746,118	10,251,676,090	9,990,694,531
経常収支比率	110.0%	110.7%	109.8%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても、令和元年度109.8%、令和2年度110.7%、令和3年度110.0%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和3年3月期	令和2年3月期	平成31年3月期
資産総額	2,916,834,000	2,597,059,000	2,200,210,000
売上高	5,872,048,000	5,623,123,000	4,308,883,000
経常利益	398,625,000	355,558,000	243,227,000
当期利益	249,101,000	250,474,000	159,788,800
経常収支比率	107.3%	106.7%	106.0%

決算年次	令和3年3月期	令和2年3月期	平成31年3月期
経常費用	5,485,514,000	5,309,334,000	4,074,695,000
経常収益	5,884,140,000	5,664,893,000	4,317,923,000
経常収支比率	107.3%	106.7%	106.0%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成30年度106.0%、令和元年度106.7%、令和2年度107.3%と安定しており、健全な財政状況となっております。